



高校生活最初の考査が終わりました。結果はどうだったでしょうか？いい結果だった人もいれば、こんなはずじゃなかったという人もいます。どちらの人も、点数だけ確認して終わり、ではなく、今回の事前の学習過程や結果を次に生かしてほしいと思います。中学校のときとは違って科目数も多く、計画通りに学習を進められなかったり、どれくらい学習をして考査に挑めばよいのか分からずに考査を受けてしまった人も多かったのではないのでしょうか。次の7月考査は7月2日（水）から、もう残り1か月くらいですね。部活によっては大会等で忙しいかもしれません。まずは、日々の授業を大切に、手帳も活用しながら、今月の過ごし方を考えていきましょう。

ところで、最近 CHALLENGE していますか？年次目標でもある「挑戦」です。高校生活が2か月過ぎて、日々の忙しさでいっぱいになってきているかもしれません。「挑戦」ときくと大きいことをイメージしてしまうかもしれませんが、いきなり大きいことはできません。自分の近くに小さい「挑戦」ないですか？「小テストで満点を取る」「毎朝 30 分勉強する」「提出物は前日ではなく2日前までに終わらせておく」勉強のことでなくてもかまいません。今できることを考えてみてください。気が付けば、時間はあっという間に過ぎていってしまいます。逆に、大きい「挑戦」が思い浮かんでいる人もいますかもしれません。まず、今日できる「挑戦」、今週できる「挑戦」、夏休みにできる「挑戦」などに細かく分けてみることも、挑戦へのヒントになるかなと思います。

最後に、高校1年生のうちにぜひ身につけておいてほしいことを2つ書いておきます。1つは「学習習慣を身につけておく」こと。中学生のときや高校受験とは違い、この先の高校での学習や大学受験では、量も難易度も大きく違います。また、日本全国の高校生が相手になります（人によっては海外の学生が相手に！）。特に国語や数学、英語では1年次で学ぶ内容がこの先の2年次・3年次で学ぶ内容の基礎になります。日々の学習の黄金サイクル（予習→授業→復習）をしっかりと回すには、毎日学習に取り組む時間を確保し、毎日学習に取り組む体力をつけていく必要があります。継続して取り組んで習慣にいきましょう。2つ目は「主体的に学習に取り組む」ことです。主体的の対義語には「受動的」という言葉がありま

す。日々の学習や授業、受動的になっていませんか？与えられている、やらされているという気持ちではなく、知らないことをもっと知りたい、解けるようになりたい、という気持ちが必要です。苦手な科目はあって当然です。苦手なものこそ、新たに知識を得る喜びや、自分の世界を広げる楽しみに変えて、学びを深めていってほしいと思います。日々、いろんなことに CHALLENGE していきましょうね！

文：副主任 古川堅太郎

## 📱 タブレットが導入されました 📱

タブレットが4月30日に配布されています。ゴールデンウィーク中にご家庭での設定をお願いしてから約1か月たちました。ほとんどの生徒たちの設定が完了し、授業内でもタブレットの利用が始まっています。Google クラウドルームを使って毎日配信される連絡事項、各教科のレポートや資料配布など、多くの利用場面があります。英語の授業では、タブレットを使って共同編集をしたり、遠隔でつなげて外国の方と1対1での会話をしたりする予定です。また、音楽の授業では日々の振り返りをフォームで入力したり、作曲ソフトを使って作曲したりもします。

タブレットは高校生活3年間ずっと使い続けるものですので、大事に扱ってほしいと共に、日々進化する情報化社会に順応していくためにも、ぜひ使いこなしてほしいと思います。



また、年次集会にてタブレットの利用方法を確認しました。

### 【タブレット・PC 利用について(3か条)】

- ① 本校の教育活動に関してのみ利用できる。
  - × 教育活動に関係しない Web サイト、チャット、メール、SNS、ゲーム、動画サイト等
- ② 利用に関しては、プライバシー、著作権等に抵触しない範囲で行うこと。
  - × 写真撮影、録画、録音、ライブ配信等を通じて個人情報保護法に違反する行為
- ③ タブレット 等、持ち込み機器は家庭で充電しておくこと。
  - × 校内コンセントからの充電等

便利なタブレットですが、きちんとルールを守って利用しなければ、思わぬトラブルに巻き込まれる可能性があります。情報機器が身近である現代だからこそ、危険性を理解したうえで適切に使ってほしいと思います。



## ♪ 祥雲祭に向けて ♪

1年次の祥雲祭は合唱コンクールを行います。各クラスの練習も徐々に始まっており、本番に向けて気持ちを高めています。

合唱コンクールで大事なことは、単に歌を上手く歌うだけでなく、クラス全体が一体となって「心を合わせる」ことです。「心を合わせる」ということは、簡単なようで実はとても奥が深いものです。練習を通して、お互いに声を聴き合い、支え合いながらクラスの絆も深めていきましょう。入学当初のオリ合宿よりパワーアップした合唱コンクールになってほしいですね。

各クラスの文化委員に選曲理由と意気込みを聞きましたので、ご覧ください。

### 1組「僕のこと」

歌詞から分かる大人になるまでの決意の強さが、高校生である私たちの気持ちを表しているようなので、この曲を選びました。オリ合宿での校歌コンクールでは準優勝を勝ちとった強豪クラスなのでその団結力と元気良さを最大限に発揮して次こそは優勝を目指して頑張ります。

指揮者 Y.H、S.Y 伴奏者 T.H

### 2組「あなたへ-旅立ちに寄せるメッセージ」

この曲を選んだ理由は、一体感、協調性を感じることができて、歌詞やリズムもとてもいいなと思ったからです。絶対に優勝目指して頑張ります!!

指揮者 N.Y 伴奏者 T.S

### 3組「水平線」

この曲を選んだ理由は、「不安や迷いの中でも仲間と支え合い一緒に前に進もう」という歌詞が、今の私たちの青春そのものだと感じたからです。本番では、そんな青春の一瞬を私たちのハーモニーに詰め込んで、爽やかに全力で歌います!ぜひお聞きください。

指揮者 O.R 伴奏者 T.Y

### 4組「Soranjji」

この曲は、ただ歌うだけではなく、歌詞を通じて聞き手にメッセージを伝えられるような曲になっています。この曲を通じて、私たちの声を届けるのはもちろん、私たちのメッセージを聞きとってもらいたいと思いこの曲を選びました。ぜひ、4組の歌声、そして歌詞に込められたメッセージを感じ取ってもらいたいと思います♡

指揮者 M.T 伴奏者 M.Y

### 5組「カイト」

なかなか決まらなかったけど、みんなで話し合った結果この

曲が5組に一番合っているということになりました。みんなで一生懸命全力で頑張っ、今までで一番思い出に残る行事にします!

指揮者 M.K 伴奏者 Y.Y

### 6組「RPG」

この曲を選んだ理由は、曲調が明るく、高校生活が始まった私たちにぴったりの歌詞だからです。私たちのクラスはみんな仲良く団結力があるので、その力を活かし合唱コンクールでは最優秀賞をとり、校歌コンクールの2冠を目指したいです。

指揮者 I.R 伴奏者 M.N



また、今年度の祥雲祭はスマートホンの使用が許可されました。これにもきちんとルールが定められています。

#### 【スマートホンの使用について】

使用に関しては下記の内容を厳守すること

- ① 使用に関しては、写真撮影・招待者との電話連絡のみとする。撮影した写真を SNS 上に掲載しないこと。友人などに譲渡する場合は他に漏洩しないようにすること。
- ② 体育館内・各団体の控室での使用を禁止する。(必ず電源を Off にする。) 特に体育館内での撮影は絶対にしないこと。
- ③ 歩きながらの使用はしないこと。
- ④ 使用時間は祥雲祭開始から終礼までとする。準備時間や放課後の使用はしない。

ルールを守って楽しい祥雲祭にしましょう!!

## 🍡 6月の予定 🍡

2日(月)~13日(金) 祥雲祭クラス優先(19時完全下校)

5日(木) 耳鼻科検診

12日(木) 祥雲祭準備(PM)※1~3校時まで授業

13日(金)~14日(土) 祥雲祭

16日(月) 代休(6/14分)

18日(水) 性教育講演会(4限)